

<大野町立中小学校における車いすバスケットボール体験教室>

本年度の人権推進校である「大野町立中小学校」において、6月1日（木）に車いすバスケットボール体験教室が開催されました。



この事業は、選手の講話や競技の体験を通して、様々な立場に置かれた方について理解を深めるとともに、相手の立場に立って物事を考え、思いやりの気持ちを持つことを目的として実施しているものです。

実際の車いすバスケットボール体験では、シュートがなかなか決まらない難しさを感じながら、素早い動きでドリブルやシュートをする選手のすごさに圧倒されました。



ミニゲームでは白熱した試合が続き、シュートが入った際にはみんなで喜び合いました。



選手と語る会では、選手から直接お話を伺うことで、様々な立場に置かれた方について学ぶことができ、大変貴重な機会となりました。



「岐阜 SHINE」の選手の皆さん、ありがとうございました。